



中野 学 免疫学

白血球の少数細胞である好塩基球の機能制御について研究しており、アレルギー疾患の根本的な治療法の開発を目指しています。

研究室を目指す皆さんへ

好塩基球は1879年に発見されましたが、殆ど研究が進んでおりませんでした。しかし、ここ10年位でやっと研究が進み、新しい機能やアレルギー疾患だけでなく組織リモデリングでも重要な役割を果たしていることが報告されています。それでもまだ不明な点が多い好塩基球は、とても興味深い研究対象です。